

「令和3年度中学生チャレンジテスト」を実施します。

大阪府教育委員会

実施の目的

- 大阪府教育委員会、市町村教育委員会及び学校が、生徒の学力の状況をつかむことで、教育の成果と課題を明らかにし、今後の教育にいかします。
- 生徒のみなさんが、自分の学習の到達状況を正しく知ることにより、自分の学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高めます。
- 大阪府教育委員会が、調査結果を使って、大阪府公立高等学校入学者選抜の調査書に記載する評定が、公平性の高いものであるかどうかを確認する資料を作成し、市町村教育委員会と学校に提供します。

実施日

★第1学年
★第2学年

令和4年1月13日(木)

★第3学年

令和3年9月2日(木)

実施内容

★対象

府内の市町村立中学校、義務教育学校後期課程及び府立中学校並びに支援学校中学部の第1学年、第2学年、第3学年の生徒

★教科

■第1学年

国語、数学、英語

■第2学年、第3学年

国語、社会、数学、理科、英語

(英語は、第1・2・3学年ともリスニング問題を含む)

★実施時間

1教科あたり45分

★出題形式

選択式問題(選択肢から選んで答える問題)
短答式問題(短い語句や数値等で答える問題)
記述式問題(長い語句や文章等で答える問題)



©2014 大阪府ちやん

時間割

★第1学年

1時限目	2時限目	3時限目
国語	数学	英語

★第2学年
★第3学年

1時限目	2時限目	3時限目	4時限目	5時限目
国語	社会	数学	理科	英語

※開始時刻は、各学校で決めます。

結果の提供

結果は、生徒一人ひとりに個人票で提供されます。(中学1、2年生は令和4年3月中に、中学3年生は令和3年11月中に学校から提供される予定です。)

生徒のみなさんに提供される個人票のイメージ

個人票には、以下の内容が記載されています

- 1 大阪府全体の得点ごとの生徒の割合
- 2 問題形式別のあなたの得点、大阪府の平均点
- 3 問題領域別のあなたの得点、大阪府の平均点
- 4 問題ごとのあなたの結果、大阪府の正答率等

個人票は、今後の学習に活用できます

- 自分の学習の得意なところや苦手なところがわかります。
- 間違った問題にもう一度取り組んだり、苦手分野の復習につなげたりすることができます。

日々の学習や苦手分野の復習に役立つ情報については、大阪府教育庁 市町村教育室 小中学校課のウェブサイト(復習教材として掲載しています)ので、ご活用ください。

☆ 復習教材 https://www.pref.osaka.lg.jp/shochugakko/challenge/r02_3_fukushu.html

※個人票に記載された内容に関するお問い合わせは、学校から示された期間内に学校に申し出てください。

第1学年 出題範囲等

国語

※以下の題材を用いて、内容を正確に理解したり、適切に表現したりすることについて出題します。

《取り扱う題材》

- 漢字の読み・書き、言葉の特徴やきまりに関するもの
- 書写（楷書と行書）
- 文学的な文章、説明的な文章
- 児童・生徒の作文、発表原稿などの成果物、その他図表等を含むさまざまな種類の資料
- 古典、その他複数の題材を関連付けたもの

数学

《出題範囲を取り扱うページ》

発行者	単元名			ページ
東京書籍	0章 算数から数学へ	2章 数学のこたばを身につけよう	4章 数量の関係を調べて問題を解決しよう	P.9～P.178
	1章 数の世界をひろげよう	3章 未知の数の求め方を考えよう	5章 平面図形の見方をひろげよう	
学校図書	1章 正の数・負の数	3章 1次方程式	5章 平面図形	P.12～P.193
	2章 文字式	4章 比例と反比例		
教育出版	1章 整数の性質	3章 文字と式	5章 比例と反比例	P.13～P.192
	2章 正の数、負の数	4章 方程式	6章 平面図形	
啓林館	1章 正の数・負の数	3章 方程式	5章 平面図形	P.10～P.168
	2章 文字の式	4章 変化と対応		
数研出版	1章 正の数と負の数	3章 1次方程式	5章 平面図形	P.15～P.185
	2章 文字と式	4章 比例と反比例		
日本文教出版	1章 正の数と負の数	3章 方程式	5章 平面図形	P.14～P.190
	2章 文字と式	4章 比例と反比例		
大日本図書	1章 数の世界のひろがり	3章 1次方程式	5章 平面の図形	P.12～P.201 ◆P.174～P.177 (円とおうぎ形)を除く
	2章 文字と式	4章 量の変化と比例、反比例		

※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

英語

《出題範囲を取り扱うページ》

発行者	単元名	ページ
東京書籍	Unit0 Welcome to Junior High School ～ Let's Read1	P.4～P.99
開隆堂	Get Ready ～ Steps5 絵や写真を英語で表現しよう	P.7～P.102
光村図書	Let's Be Friends!① ～ SING A SONG②	P.6～P.103
三省堂	Starter1 英語の文字と音 ～ Lesson6 USE Write	P.8～P.105
啓林館	Let's Start1 ～ Project2②	P.8～P.93

★出題は《出題範囲を取り扱うページ》から行います。ただし、文法事項については《取り扱う言語材料》に記載しているものとします。

※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

《取り扱う言語材料》

- 単文、重文
- 肯定及び否定の平叙文（現在形）
- 肯定及び否定の命令文
- 疑問文のうち、be 動詞で始まるもの、助動詞（can, do など）で始まるもの及び疑問詞（how, what, where, which, who, whose）で始まるもの
- 名詞の単数形及び複数形
- 文構造
 - ▶[主語＋動詞]
- ▶[主語＋動詞＋補語]のうち、主語＋be 動詞＋{名詞 代名詞 形容詞}
- ▶[主語＋動詞＋目的語]のうち、主語＋動詞＋{名詞 代名詞}
- 代名詞
 - ▶人称や指示、疑問を表すもの
- 助動詞（can）
- 動詞の時制及び相など
 - ▶現在形
- 語句に関するもの
 - ▶月（January ～ December）12語
 - ▶曜日（Monday ～ Sunday）7語
 - ▶序数（first ～ thirteenth）13語
 - ▶色（black, blue, green, red, yellow, white）6語
 - ▶場所（house, library, park, school, station）5語
- 音声に関するもの

第2学年 出題範囲等

国語

※以下の題材を用いて、内容を正確に理解したり、適切に表現したりすることについて出題します。

《取り扱う題材》

- 漢字の読み・書き、言葉の特徴やきまりに関するもの
- 書写（行書）
- 文学的な文章、説明的な文章
- 児童・生徒の作文、発表原稿などの成果物、その他図表等を含むさまざまな種類の資料
- 古典、その他複数の題材を関連付けたもの

社会

●社会はA問題、B問題の2種類あり、各学校がどちらかを選択します。

A問題 《出題範囲を取り扱うページ》

〈地理的分野〉

発行者	地理的分野	ページ
東京書籍	第2章 世界から見た日本の姿	P.156～P.263
	第3章 日本の諸地域	
教育出版	第2章 世界からみた日本のすがた	P.150～P.250
	第3章 日本の諸地域	
帝国書院	第2章 世界と比べた日本の地域的特色	P.150～P.265
	第3章 日本の諸地域	
日本文教出版	第2章 世界からみた日本の姿	P.150～P.254
	第3章 日本の諸地域	

〈地図〉

発行者	目次	ページ
東京書籍	統計	P.156～P.165
帝国書院	統計資料	P.156～P.164

〈歴史的分野〉

発行者	歴史的分野	ページ
東京書籍	第4章 近世の日本	P.97～P.131 P.134～P.140
教育出版	第4章 近世の日本と世界	P.87～P.130
帝国書院	第4部 武家政権の展開と世界の動き	P.86～P.137
日本文教出版	第4編 近世の日本	P.96～P.145
育鵬社	第3章 近世の日本	P.97～P.135 P.140～P.150

B問題 《出題範囲を取り扱うページ》

〈地理的分野〉

発行者	地理的分野	ページ
東京書籍	第2章 世界から見た日本の姿	P.141～P.238
	第3章 日本の諸地域	
教育出版	第2章 世界からみた日本のすがた	P.137～P.224
	第3章 日本の諸地域	
帝国書院	第2章 世界と比べた日本の地域的特色	P.132～P.239
	第3章 日本の諸地域	
日本文教出版	第2章 世界からみた日本の姿	P.131～P.229
	第3章 日本の諸地域	

〈地図〉

発行者	目次	ページ
東京書籍	統計	P.156～P.165
帝国書院	統計資料	P.156～P.164

〈歴史的分野〉

発行者	歴史的分野	ページ
東京書籍	第4章 近世の日本	P.120～P.169
	第5章 開国と近代日本の歩み	
教育出版	第4章 近世の日本と世界	P.114～P.165
	第5章 近代の幕開け	
	第6章 近代の日本と世界	
帝国書院	第4部 武家政権の展開と世界の動き	P.118～P.171
	第5部 近代国家の歩みと国際社会	
日本文教出版	第4編 近世の日本	P.128～P.181
	第5編 近代の日本と世界	
育鵬社	第3章 近世の日本	P.124～P.181
	第4章 近代の日本と世界	

※A・B問題とも上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

※A・B問題ともく地図〉については、該当ページのうちく地理的分野〉の教科書の出題範囲に関連する内容とします。

数学

《出題範囲を取り扱うページ》

発行者	単元名				ページ
東京書籍	1章 文字式を使って説明しよう	2章 方程式を利用して問題を解決しよう	3章 関数を利用して問題を解決しよう	4章 図形の性質の調べ方を考えよう	P.9～P.124
学校図書	1章 式の計算	2章 連立方程式	3章 1次関数	4章 図形の性質の調べ方	P.12～P.145 ◆P.136～P.137（逆）を除く
教育出版	1章 式の計算	2章 連立方程式	3章 1次関数	4章 平行と合同	P.13～P.140
啓林館	1章 式の計算	2章 連立方程式	3章 一次関数	4章 図形の調べ方	P.10～P.123
数研出版	1章 式の計算	2章 連立方程式	3章 1次関数	4章 図形の性質と合同	P.15～P.137
日本文教出版	1章 式の計算	2章 連立方程式	3章 1次関数	4章 図形の性質と合同	P.10～P.130
大日本図書	1章 式と計算	2章 連立方程式	3章 1次関数	4章 平行と合同	P.12～P.133

※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

理科

●理科はA問題、B問題の2種類あり、各学校がどちらかを選択します。

A問題 《出題範囲を取り扱うページ》

発行者	単元名	ページ
東京書籍	単元1 化学変化と原子・分子	P.12～P.87
	単元2 生物のからだのつくりとはたらき	P.88～P.169
	単元4 電気の世界	P.249～P.272
大日本図書	単元1 化学変化と原子・分子	P.6～P.79
	単元2 生物の体のつくりとはたらき	P.80～P.155
	単元3 電流とその利用	P.160～P.191
学校図書	2-1 化学変化と原子・分子	P.14～P.73
	2-2 動植物の生きるしくみ	P.74～P.143
	2-3 電流とそのはたらき	P.146～P.181
教育出版	単元1 化学変化と原子・分子	P.6～P.81
	単元2 生物の体のつくりとはたらき	P.82～P.155
	単元4 電気の世界	P.228～P.265
啓林館	生命 生物の体のつくりとはたらき	P.2～P.69
	物質 化学変化と原子・分子	P.140～P.211
	エネルギー 電流とその利用	P.214～P.247

B問題 《出題範囲を取り扱うページ》

発行者	単元名	ページ
東京書籍	単元1 化学変化と原子・分子	P.12～P.87
	単元2 生物のからだのつくりとはたらき	P.88～P.169
	単元3 天気とその変化	P.176～P.201
大日本図書	単元1 化学変化と原子・分子	P.6～P.79
	単元2 生物の体のつくりとはたらき	P.80～P.155
	単元4 気象のしくみと天気の変化	P.236～P.266
学校図書	2-1 化学変化と原子・分子	P.14～P.73
	2-2 動植物の生きるしくみ	P.74～P.143
	2-4 天気とその変化	P.220～P.247
教育出版	単元1 化学変化と原子・分子	P.6～P.81
	単元2 生物の体のつくりとはたらき	P.82～P.155
	単元3 気象とその変化	P.158～P.192
啓林館	生命 生物の体のつくりとはたらき	P.2～P.69
	地球 地球の大気と天気の変化	P.72～P.98
	物質 化学変化と原子・分子	P.140～P.211

※A・B問題とも上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

英語

《出題範囲を取り扱うページ》

- 1年生の教科書のすべての内容
- 2年生

発行者	単元名	ページ
東京書籍	Unit0 My Spring Vacation～Unit6 Unit Activity	P.4～P.92
開隆堂	PROGRAM1 Start of a New School Year～Word Web④ いろいろな前置詞	P.7～P.88
光村図書	Unit1 Hajin's Diary～Active Grammar⑦ 接続詞	P.9～P.85
三省堂	Fun with Books Starter～Project2	P.5～P.90
啓林館	Unit1 What is a Hero?～Project2	P.7～P.89

★出題は《出題範囲を取り扱うページ》から行います。ただし、文法事項については《取り扱う言語材料》に記載しているもののみとします。

※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

《取り扱う言語材料》

- 重文、複文
- 肯定及び否定の平叙文
- 肯定及び否定の命令文
- 疑問文のうち、助動詞（may, will など）で始まるもの、or を含むもの及び疑問詞（how, what, when, where, which, who, whose, why）で始まるもの
- 文構造
 - ▶[主語＋動詞]
 - ▶[主語＋動詞＋補語]のうち、主語＋be動詞＋{名詞 代名詞 形容詞}、主語＋be動詞以外の動詞＋{名詞 形容詞}
 - ▶[主語＋動詞＋目的語]のうち、主語＋動詞＋{名詞 代名詞 動名詞 to 不定詞 that で始まる節}
 - ▶[主語＋動詞＋間接目的語＋直接目的語]のうち、主語＋動詞＋間接目的語＋{名詞 代名詞}
 - ▶There＋be動詞＋～
- 代名詞
 - ▶人称や指示、疑問、数量を表すもの
- 接続詞
- 助動詞
- 動詞の時制及び相など
 - ▶現在形、過去形、現在進行形、過去進行形及び助動詞などを用いた未来表現
- to 不定詞
- 動名詞
- have to, don't have to
- 音声に関するもの

第3学年 出題範囲等

国語

《出題範囲を取り扱うページ》

- 2年生までに学習したすべての内容
- 3年生

発行者	単元名	ページ
教育出版	春に～新聞が伝える情報を考える	P.14～P.67
三省堂	岩が～課題作文 条件に応じて説得力のある文章を書く	P.16～P.57